

## 第2回行政支出点検・行政改革推進委員会 における欠席委員からの御意見

### <三木 潤一 委員>

資料1-1 新たな「山形県行財政改革推進プラン」の基本的考え方について

#### ■県民参加による県づくりの推進

- ◎ 県と市町村との連携・協働
- 市町村の自主的な行政運営への支援

- 市町村への支援は、まさに広域自治体の役割そのもの。
- 一部事務組合などの支援（いわゆる水平連携）や、合併を選択しなかった市町村に対する県の支援（いわゆる垂直連携）など、地方制度調査会の議論も踏まえ、県の「市町村支援」の取組状況や今後の方向性について、お教え願いたい。

### <佐藤 亜希子 委員>

資料1-1 新たな「山形県行財政改革推進プラン」の基本的考え方について

#### ■県民参加による県づくりの推進

- ◎民間活力の活用

- 民間委託や指定管理者制度は、今後も積極的に推進していくべきだと思います。同時に、意思ある民間団体やNPO団体の養成・発掘、さらに委託事業に参画しやすい環境も整備していく必要があると思います。より多くの県民が県づくりに興味関心をもつきっかけとなり、それにより県政をさらに身近に感じることができ、県政に対する県民の理解が進んでいくのではないのでしょうか。参加から参画へ、民間のチカラを最大限に生かしていくことで、住民目線の多様な行政サービスが実現できると考えます。